



東住吉キリスト集会 高原 剛一郎 氏

\*^o.\*^o.\*^o.\*^o.\*^o.\*^o.\*^o.\*^o.\*^o.\*^o.\*^o.\*^o.\*^o.\*^o.\*^o.\*

お元気ですか。高原剛一郎です。のどの調子はまだ完全復帰とまではいかないんですが、皆さまの激励に支えられて、また動画をお届けしたいと思います。

10 日間ほど全く声が出なかった時は、ちょっと考え込みましたねえ。

このまま一生、声が出なくなったらどうしよう。そう思った時には、ちょっと恐怖心に満たされました。

私には、皆さまにお伝えしたいことが山のようにあります。

特に聖書の価値観や歴史観、日本人が今まであまり触れたことがない聖書／神のことばを伝えたいと願っていますので、今日はまだ 8 割 9 割くらいの回復ですが、お届けしたいと思います。



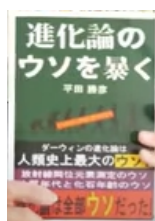
その前に、このTシャツ、ちょっとイケテルでしょ。

私が東京公演に行けなかったので、あるデザイナーの方がプレゼントしてくださいました。この方は出版社『マガジンハウス』の雑誌『BRUTUS/ブルータス』でデザイナーをしておられたんです。

今はご自分の事務所『VISION POSTAL SERVICE/ビジョン ポスタル サービス』というデザインの会社を立ち上げておられます。クリスチャングッズの可愛いものを作って発信して行こうと。



この『神様からの 12 の御言葉』、デザインがいいんですよ、全部。毎月 1 回、聖書の代表的なことばが出て来るんですが、皆さんもよろしければ、一度サイトをのぞいてみてください。



それから『進化論のウソを暴く』。以前電子図書でごうちゃんねるでもアピールしましたが、紙の本がどうしても欲しいという要望が強くて、これを作られました。

1 冊 1500 円ですが、原価 700 円でお分けしますということです。

『進化論のウソを暴く』平田勝彦（ひらた かつひこ）さんが書かれたのですが、「進化論は全部ウソだった」。学者はこういう言い回しはあまりしませんよ。学者の話はアカデミックで、非常に理路整然としているかもしれませんが、ついつい専門用語がポンポン出て来て、一般の人には分かりにくいという欠点があります。この方は学者ではありませんが、第一級の資料を分かり易く噛み砕いて伝えてくださっているのです、学者が書く本よりもっとよく分かります。

よろしければご購入下さい。平田勝彦さんのメールアドレスを概要欄に貼ってますので、直接そちらに問い合わせ、申し込んでください。1 冊 700 円。送料は別です。

さて、今日この動画を上げようと思ったのは、LGBT 理解促進法について、様々なところから「高原さん、あなたのお考えはどうですか」と、やいのやいのと問い合わせが来るんですね。それで、1 本動画に仕上げておきたいと考えました。

LGBT は性的少数者・マイノリティの総称と考えてよいでしょう。

L はレズビアン。G はゲイ／男性同性愛者。B はバイセクシャル／両性愛者。

T はトランスジェンダー／生まれた時の性別に捉われない生き方で、身体は男性だけ心は女性。その逆とか。性的少数者という括りで言われている言葉です。

最初に申し上げたいのは、私は LGBT の方々 10 人くらいと近しく交わっています。メール・手紙など、毎月毎月やり取りしてませんが、私が地方に行った時 必ず会う方が 10 人近くいます。この方々の中にはクリスチャンもいるし、クリスチャンになろうとしている方もいます。

聖書は「神は人を男と女に造った」と言っています。第 3 の性は認めていません。男か女かどちらかです。人間を造られたのは神だ。人間の性を定められたのも神だ。そして、神が定めたものを超えない。被造物の分（ぶ）を守るということですね。

LGBT でかつクリスチャンとか、クリスチャンになろうとしている方は、自分の中にそういう傾向があることを、ものすごく生々しいほどに痛感しているのですが、「これ権利なんだから黙れ！」とは言わないです。

そういう傾向があるにも拘らず、イエス・キリストに委ねて従っていかうとしているんですね。私はその姿勢を見て敬服するし、自分の同志のように感じるんですよ。

私は異性愛者ですが、同性愛以外の様々な醜い欲望があります。

そんな欲望があるからキリストに従って行けないか。そうじゃないです。

そういう欲望を持ったまんまで、自分でどうしようもないので、救い主が必要だと分かったんです。

自分の弱さは、救い主から自分を遠ざける理由ではなく、近づける理由だったんですね。そして、その弱さに流されるのではなく、その弱さを神に訴えながら、キリストに従っていく。そうして、一步一步キリストに似せられて行く。

私たちクリスチャンは、そのプロセスを踏んで行くんですね。

そのように、自分の内側に聖書が主張していることと正反対のものがあっても、それがあつことを認めながらも、キリストに従って行こうとしている LGBT の方がいる。

LGBT の問題について語る時、私はその人たちにも福音を伝えたいと思っているので、頭から「そんなのダメだ！」と言うつもりはありません。

私は聖書の価値観に立っています。だけど “福音はすべての罪人に開かれたもの”。この原点にいつも踏み留まりたいと考えています。

そういう方々の一番の問題は何かというと、経済的に自立することなんですよ。

例えば、「私はこういう者です」と言うと職場で差別されたり、「あなたが出来るとような仕事はない」と首切られたりする。

この問題は私がお話を伺った範囲だけです。8人か9人。数としては多くないですが、その中のほとんどが親子関係に大きな問題があります。

男性の場合はお父さんとの関係が非常に悪い。

女性の場合はお母さんとの関係が実に悲惨です。

“お父さん・お母さんは子供を愛するものだ”と思っているかもしれませんが、それは恵まれた親子関係を経験しているからだと思いますよ。

はっきり言って、毒親としか言いようのない父親・母親って、やっぱりいますよ。特に息子が父親からされた様々なことで、男性性を身に着け損なったり、アイデンティティに暗い疑念を持ったりすることについては、私は理解できるんです。そういう人々は毒親環境の中から抜け出すことが非常に大事です。

そのためには経済的自立が大切なんですよ。ところが、自分のその傾向について理解してくれる職場でないと長続きしないんですよ。

なので私は「自分をよく理解した上で採用してくれた」という報告を聞くと、ほんとに手を取り合って、心の底から「良かったなあ」と言いますよ。良かったと心の底から思ってますから。

差別はいけない。これは当たり前のことです。聖書でも言っています。

差別はいけない。これは強調すべきことです。

ですが！今回の自民党が取りまとめた LGBT 理解増進法については、私は反対です。3つのポイント・問題点があると思いますね。

① 不当な差別があってはならないと与党案で後退したとか言われてますが、不当な差別があってはならないのは当たり前のことですよね。ですが、LGBT に限定して言った時、何が不当な差別に当たるのかを書かないといけないんですよ。

アメリカのコロラド州に“マスターピース・ケーキショップ”というケーキ屋さんがあります。店主はクリスチャンなんですよ。

2012年7月、結婚を予定しているカップルが来て、ウエディングケーキのデザインを依頼したのですが、彼らはゲイのカップルでした。

店主は「私の価値観として、それを作ることはできません。私はいつも祈りを込めて、祝福あれと思ってデザインしていますが、その作り方ができません。誕生ケーキとかなら OK です。だけど同性結婚については、私の宗教的信条に合致しません。コロラド州には掃いて捨てるくらいのケーキ屋さんがありますから、他のお店に回ってください。」

これに対して「同性愛者の権利を侵した！差別行為だ！」ということで裁判所に訴えられて、有罪判決受けたんです。

そして、コロラド州の最高裁まで行って、そこでも有罪判決ですよ。  
有罪になると返しきれないくらい、確か日本円で2,500万円くらい（正確な数字はおぼえてないんですが）、損害賠償で払わないといけないんです。

「あなた方の結婚を私は邪魔しない。どうぞなさってください。同じように、私のケーキ作りの方針にも指図しないでください。お互いの違いを認めましょう。」  
「いや、私たちの結婚でケーキを注文しているのに、渡してくれないのはいったい何事なんですか。これは差別じゃないですか。」

結局 連邦最高裁まで行くんですよ。連邦最高裁まで行って、“ウエディングケーキ製作を拒んだ事例は差別” という判決は破棄になりました。

連邦最高裁の判事は9人です。トランプ大統領の時、保守派の新しい判事を任命したので9人の内5人が保守派。4人がリベラル派。  
それで破棄になったのですが、ギリギリだったんですよ。  
もしこれが有罪になったら、彼はどうやってこの借金、損害賠償払うんですか。

自分の信仰に則って、信じるところに向かっていくのは信仰の自由ですよ。  
でも、信仰・宗教の自由を侵しかねない可能性があるなら、その部分については“信仰の自由を侵す限りのものではない” と言わないとダメなんです。

これはイギリスの方から聞いたのですが、教会に同性愛の活動家が来たんです。  
聖書の真理を求めてではなく、はじめからケンカ腰。「この教会は同性愛は罪だと教えているんですか？」「罪だと教えている」と答えたら「差別だ！」

でも、聖書が言ってるわけですよ。  
聖書が言ってることを信じているのがクリスチャンなんですよ。  
聖書が言ってることを信じている、ということで差別主義者、ということで有罪になるのなら、これまた信仰の否定になるじゃないですか。  
だから、自分たちの権利を守るなら、自分たちとは違った価値観で生きている人たちの権利も、当然守られなければならない。

“不当な差別があってはならない” というのは、LGBTの善良な市民ではなく、活動家たちが国の中をぐちゃぐちゃにかき回すのに利用される余地があります。  
だから、私はこれに反対します。

②法律にすると予算が付くんですよ。予算が付くと政府・国会が決めた法律の予算なので、47都道府県の地方自治体に、関連事業を推進するようというお達しがあるんです。各地方自治体は、LGBT理解増進の啓蒙活動に取り組みなさいと。

LGBTの活動家たちを学校や職場に呼んで、定期的に研修会を開くことになります。その研修を教師たちが聞いたらまだいいでしょう。  
だけど、子供たちに聞かせるべきではないと私は考えてます。

というのは、小・中・高校の少年・少女時代、思春期は、アイデンティティがまだ定まってないんです。非常に不安定なんですよ。

その不安定な時に LGBT の込み入った情報を聞かせることが、果たして健全な結果を生むのかということですよ。

そういう情報は、自分で自分のことが判断できるようになった後で聞いてもいいですよ。余計なことを聞くことによって、しかも、異論がいっぱいある中の一部の考え方を授業や研修で聞かせることによって、子供たちのアイデンティティが大混乱するのではないのでしょうか。

アメリカでは、特に民主党が取っている州では、これをバンバンやっています。性教育、男性と女性のカップルだけじゃなくて、男性同士のカップル・女性同士のカップルの性教育を授業でやるんですよ。こういうの、聞かせる必要ありますか。

フロリダ州知事のデサンティス氏（次の大統領選挙候補に必ず立候補します）は、フロリダ州では小学校 3 年生まで LGBT 教育禁止 と決めました。同じく共和党の大統領候補、元国連大使のハリス氏（女性）は「小学校 3 年生まで LGBT 教育禁止、そんなの甘い！」彼女は立候補した時に「小学生時代の LGBT 教育禁止。中学になっても、親の承諾がなければそれを聞くことはできないようにする」と主張しています。

それは健全なことだと思います。自分の意思でそれを学びたいなら、学ぶ機会はいいかもかもしれませんが、みな一様に聞くことで大混乱するのは分かっているんですよ。そういうことがあるので、アメリカでは LGBT 平等法と言いますが、これは採択されてません。G7 の中で、日本以外のどの国も採択されてないんですよ。アメリカでは採択される見込みは全くありません。上院は 51 対 49 で民主党が多数派で、下院は共和党が多数派ですが、いずれにしても 60 取らない限りできませんから、採択される見込みはないんです。

③ G7 のホスト国である岸田総理が、ホストとして土産持ってへんかったらカッコつかへんからと言うんですよ。だから G7 の前に国会に提出すると。こんな国の本質・国柄を問うような問題を拙速にやるというのは、これ何ですか。

7 年前から与野党の分科会があって協議して、安倍総理が生きていた時は安倍さんが「これは良くない」と反対していたから、みんな黙ってたんです。安倍さんが亡くなったら、今まで安倍さんに付いていた人たちがみんな反対側に寄って行って、今の流れに乗って行こうとしているんですよ。

昔から言われている言葉で、「幸せな時には約束するな。」  
舞い上がっているから、出来もしない約束をしてしまう。

「怒っている時には返事するな。」返事よりも怒りの感情だけが伝わる。

「悲しい時には決断するな。」悲観的になっている時は、大抵間違った決断をする。

だから、大事なことを決めるのは、幸せ過ぎて舞い上がっていたり、怒っていたり、悲しみに沈んでいる時はやめた方がいい。

どうしたらいいんですか。時間をおいて、冷静になるのを待つべきです。

G7のサミットに間に合わせるって、拙速過ぎるじゃないですか。

6つの国々へのメンツ考えてって、保守政党がすることですか、自民党。

いい加減目を覚ましてくださいよと。そもそも、反対議員の方が多かったんじゃないですか。自民党も保守政党を語れないですよ、こんなこと言ってたら。

G7が終わった後で最終的な審議になりますが、私は法案が上がった時に個人造反する議員が出ることを求めます。

もし皆さんの選挙区にそういう代表者がおられるなら、反対に立ち上がってくださるように、ぜひ連絡してください。

私は最初から何回も言っているように、LGBTの人を見下したり差別したりすることは反対です。

だから「差別するな。差別の内容はこれこれで、ここまでで、こういうケースはこうなのだ」ということを書く。それでいいんです。あとのことは余計なことです。と考えております。

ということで、今日はここまでにしたいと思います。

チャンネル登録もお願いします。ではまたごうちゃんねるでお会いしましょう。

皆さん、お元気でいらしてください。さよなら！